

令和 6 年愛知県支部学術講演会並びに総会開催される

愛知県支部では、去る 1 月 28 日(日)に、麻布大学獣医学部獣医学科生理学第 2 研究室から折戸謙介教授をお迎えし、会員 20 名の参加を得て、令和 6 年支部学術講演会並びに通常総会を開催致しました。

総会に先立ち開催された学術講演会は、折戸謙介教授が『くすりのハナシ』と題して、薬の開発・再審査、粉碎・カプセル開封等薬剤の取り扱い方、先発薬とジェネリック薬との違い、動物種による体内移行の違いについて紹介頂きました。先生には、講演時間の 1 時間 30 分途中休憩時間を取ることもなく、非常に熱心に講演して頂きました。目からウロコの講演内容で、参加会員からも大変良かったとの声を頂きました。

通常総会では、事務局から令和 5 年事業報告及び収支決算報告について及び令和 6 年事業計画及び収支予算案の 2 案が上程され、全て可決承認されました。また、役員改選も滞りなく終了しました。その後、折戸謙介教授より大学の近況報告をして頂きました。

ここ数年県支部総会への参加者数は低迷しており、昨年はずいに参加者が 20 名をわりこんでしまいました。今回は 23 名の参加返事がありましたが、体調不良者が続出し、20 名の参加という結果となりました。令和 6 年も、引き続き会員同士の親睦を深め、支部同窓会の活性化に向けて一層の努力を続けていきたいと考えています。

(同窓会愛知県支部 事務局 樋口眞也)

